

# 新評論

2016  
11・12  
No.270

発行所 ◎新評論 2016年  
〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28  
TEL03-3202-7391 FAX03-3202-5832  
http://www.shinhyoron.co.jp  
e-mail : shrn@shinhyoron.co.jp  
振替 00160-1-113487 電話番号



500年におよぶ近代の裏面史を織り直し、今に続くグローバルな地域紛争の本質的諸要素と負の遺産なる「植民地化」との関係を析出。

## 植民地化の歴史

征服から独立まで(13~20世紀)

マルク・フェロー／片桐 祐 訳

◆ジャンル：西洋近代史／帝国論／ポストコロニアル理論

五百年におよぶ人間世界の歴史、それはとてつもなく広大な一枚の綴れ織だ。碩学の歴史家マルク・フェローは、それを一書で味わうチャンスを与えてくれた。とはいえ、この綴れ織の図柄は多くの読者にとって馴染みやすいものだろう。フェローが見せてくれるのは、その綴れ織の裏側だからである。

いかにも輝かしい近代の手柄話の歴史ならともかく、この近代を裏側から支え、ほとんど暴力的に「植民される側」へと追いやられた人々の歴史を、わたしたちは知らずにいることなどできるだろうか。明治以降の日本（あるいは旧日本軍）の歴史を思い起こしてみれば、この質問には「否」と答えるしかない。だが、ここで小さな囁きが聞こえてきそうだ。「その歴史は、近代化の遅れた東洋の弱小国が、精一杯頑張って西洋を模倣した、心ならずもの結果だ」と。フェローはそんな言い訳を聞いてくれない。本書には、決して模倣ではない、それ以前からの「日本人による先駆的植民地化」が描かれているからである。

ちにとつて、本書に描かれた植民地化は他人事ではないということだ。それどころか、とりわけこれから日本を生きる若者にとって、植民地化の過去を知ることは喫緊の課題といつてもいい。なぜなら、日本は戦争を可能にするひとつのかーブを既に曲がってしまったからだ。その先にどんな光景が待ち構えているか予想は難しい。おそらく茶番ではすまないこの未知の光景に対処するための一枚のチャート、それが今求められている。そして本書『植民地化の歴史』こそ、その重要な一枚となるはずである。今回の翻訳によって、このチャートが日本の高校生・大学生にとっても充分読解可能なものに書き換えられていることは、いうまでもない。（かたぎり・ゆう  
青山学院大学ほか非常勤講師）

好評刊行  
毒の歴史  
マルク・フェロー／小野潮訳  
＊われわれの時代の問題によりよく対処するため

好戦争を指導した七人の男たち  
A5上製 予六四〇頁 予六五〇〇円  
12月刊 四八〇円

著者 (C) Marc Ferro 13 May 2012

毒の歴史  
マルク・フェロー／小野潮訳  
＊われわれの時代の問題によりよく対処するため

好戦争を指導した七人の男たち  
A5上製 予六四〇頁 予六五〇〇円  
12月刊 四八〇円

著者 Marc FERRO 1924年パリ生まれ。歴史研究誌『アナル』の共同責任編集者を長く務めた。本来の専門はロシア史、ソ連史および現代史だが、著作の領域は多岐にわたる。また、歴史の証言者としての映画の役割に関心を寄せ、行動派知識人として自ら映画製作にも携わる。



就学前の最も大切な時期を過ごす場所をどう設計建築すべきか。  
保護者・保育者・地域と手を携えてつくる「子どもの家」の思想。

# 11の子どもの家

象の保育園・幼稚園・こども園

子どもがすこやかに育つためにはどのような居場所が必要か、親や保育者、地域とともに時間をかけて話し合う。

## 象設計集団 編

◆ジャンル：保育／設計・建築

人として生きる力が育まれる最も大切な就学前の時期、子どもたちが起きている時間の大半を過ごす場所が、たんなる「箱」ではありません。子どもたちが健やかに育つためには、保育者の姿勢と同じくらい、建物や園庭のあり方、そして地域とのつながりがとても大切です。本書の編者である象設計集団は、保育園、幼稚園、こども園など、就学前の子どもたちの居場所を、日本各地で数多く手がけている建築設計事務所です。この仕事を通じて気づいたのは、施設ではなく「家」という考え方でした。都市の中においても、季節を感じながら自然とともに暮らせる「家」。手触り、足触り、見る、聴く、嗅ぐなど五感を刺激する「家」。驚きや不思議が体感できる「家」。そうした「家」をつくりだせる仕事に携わりたいと考えています。

私たちは子どもの居場所を設計・建築するにあたり、常に保育者の方々とともに子どもの心や行動をよく知り、保護者や地域の人びとにとつてふさわしい「子どもの家」とはどんなものかを時間をか

好評

刊

**ふつてもはれても**

ISBN978-4-7948-1055-7

11月下旬刊

B5変形 二四〇頁 予二四〇〇円

(ぞうせつけいしゅうだん)

たやすくことで、保育に空間が果たす役割の大切さを伝え、ひいては私たちが住んでいる街や世界が、今よりも住み心地がよくなればと願っています。

象設計集団が関わった「子どもの家」が、どのような地域で、どのようにつくられ、どのように使われているのかを知つていただくことで、保育に空間が果たす役割の大切さを伝え、ひいては私たちが住んでいる街や世界が、今よりも住み心地がよくなればと願っています。

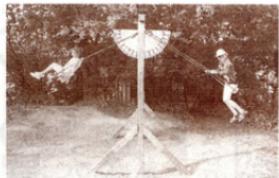
編者 1971年創設。北海道十勝、東京、台湾を拠点に、住宅、保育園、学校、市庁舎、公民館、美術館、公園など、心地よい居場所づくりに取り組んでいる。今帰仁中央公民館で芸術選奨文部大臣新人賞受賞、名護市長賞で日本建築学会賞受賞。

けて話し合うことを心がけています。そうやって生まれたのが、本書で紹介する11の保育園・幼稚園・こども園です。

まず1章では、象設計集団の「子ども」についての考え方を解説します。

続く2章で、11の「子どもの家」の具体的な構成を紹介します。最後の3章は、保育

者・教育研究者の方々（和光保育園・磯部裕子氏、川和保育園・鈴木まひろ氏、寺田信太郎氏、久保健太氏）による「保育と空間」をめぐる座談会の記録です。



身体で学ぶ算数の授業（コペンハーゲン、フレデリックスベヤ・フリスコーレ）

「世界で最も幸福な国」の教育を支えてきた文化・理念とは。  
グルントヴィの思想に基づく「対話」重視の教育実践を詳説

# デンマークの教育を支える 「声の文化」

オラリティに根ざした教育理念

児玉珠美

◆ジャンル：北欧事情／デンマークの教育

デンマークと言えば、何をイメージされるだろうか。アンデルセン、バイキン、レゴ、福祉、水力発電などに加え、近年ではデザインやICT（情報通信技術）の分野で先端を行くことでも知られる。直近では、二〇一六年の国連「世界幸福度調査」で一位となつたことで注目されている。本書は、この「世界で最も幸福な国」の教育を支えてきたものは何かについて、歴史的教育理念と教育現場の視察をもとに考察したものである。

デンマークが現在のような国になつた背景には、二〇〇年前のある人物が大きく影響を与えていた。牧師であり、哲学者、教育者、そして政治家でもあつたN.F.S.グルントヴィだ。グルントヴィはデンマークを愛し、国民の幸福を願い、「生きた言葉による対話と相互作用」という理念を唱えた。その理念が、今日の教育現場にもオラリティ（声の文化）として息づいていると考えられる。オラリティはリテラシー（活字の文化）に対する概念で、想像力や共同性に大きく影響すると言われている。

本書では、このグルントヴィの理念を、身体で学ぶ算数の授業（コペンハーゲン、フレデリックスベヤ・フリスコーレ）

基礎としたデンマークの「声の文化」について、できるだけ分かりやすく記述した。そして、それが教育理念としてどのように具現化しているかを、現地の学校における授業の様子や関係者へのインタビューを交えて紹介する。現場の雰囲気を伝える写真もできるだけ多く掲載した。国際競争のなかで教育改革を続け、ビューアーを交えて紹介する。現地の雰囲気を伝える写真もできるだけ多く掲載した。

「世界で最も幸福な国」になつたデンマークだが、慢心はない。大人たちは子どもたちの幸福のために何が必要か、常に真剣に問い合わせ続けている。その核心には、オラリティ文化における「生きた言葉での対話」があるのだ。読み終えて、「日本でもこういう教育ができるはずだ！」という思いを持つていただければ幸いである。

（こだま・たまみ）

ISBN978-4-5948-1053-3  
A5上製 予二二四頁 予二四〇〇円

11月下旬刊

好評  
「改訂新版 生のための学校論」  
〔デンマークで生まれたラリースクールの世界〕  
クリスティン・コル／清水満編訳 二〇〇〇円

**著者** 同志社大学文学部卒業後、中学・高校の国語科教員を経て歌手活動。2008年パリ国立高等音楽院修業後、デンマークの教育研究を始める。早稲田大学大学院教育学研究科博士後期課程満期終了退学。現在、名古屋女子大学短期大学部保育学科専任講師。

# ペルーの異端番問

フェルナンド・イワサキ／八重櫻克彦由貴子訳

卷頭言・筒井康隆序文・マリ

オ・バルガス・リヨサ抱腹絶倒

の中世欲情短篇集、日本解禁!

四六上製 一六〇頁 一八〇〇円



『毎日新聞』紹介  
ISBN978-4-7948-1044-1

## 動物・人間・暴虐史

D·A·ナイバート／井上太一訳

「飼い廻し」の大罪、世界紛争と資本主義歴史新編で「人類発展史」の暗部をえぐり出す驚世の書。

A5上製 三六八頁 三八〇〇円



『神静民報』書評  
ISBN978-4-7948-1041-0



今、気付かずにきた歴史の舞台に立つ!  
小田原小田哲郎絶賛!

「ういろう」による小田原  
深野彰編著  
(早雲公とともに城下町をつくった老舗)「ういろう」の歴史から、小田原の知られざる歴史が浮かび上がる。  
四六並製 三二〇頁 一八〇〇円

『週刊東洋経済』書評  
ISBN978-4-7948-1042-7



新聞などでの資料に基づく、明治から現在までの変遷を読み解く!  
日本人のマナー・モラルの変遷を読み解く!

「衣食足りて礼節を知るは誤りか」  
大倉幸宏  
(戦後のマナー・モラルから考える)  
前作「昔はよかつた」と言うけれど「待望の続編、戦後以降編!」  
四六並製 二五六頁 二〇〇〇円

『北海道新聞』書評  
ISBN978-4-7948-1038-0



「旭川家具の巨人」が拓いた世界市場と向き合う処方箋!  
国際家具デザイン賞(IFDA 2017)への感謝メッセージ

「100年に一人の椅子職人」  
川嶋康男編著  
(長原實とカンドハイウスのデザイン・スピリッツ)「旭川家具の巨人」が拓いた「知的・創造的産業」の世界。  
四六上製 一八〇頁 二五〇〇円

近刊  
ISBN978-4-7948-1052-6



『朝鮮人特攻隊員処刑の闇』

「最後の切り札」とされた特攻機をめぐる不可解な事件の真相とは。  
林えいだい  
帝國陸軍「最後の切り札」はなぜ燃えたのか  
戦争と文化の闇をさぐる  
度重なる作戦入地の露骨化

四六並製 二九六頁 二五〇〇円  
林えいだい  
帝國陸軍「最後の切り札」はなぜ燃えたのか  
戦争と文化の闇をさぐる  
度重なる作戦入地の露骨化

美録証言 大刀洗さくら弾機事件  
「昔はよかつた」と言つけれど

大倉幸宏

「昔はよかつた」

池上彰氏絶賛!  
ISBN978-4-7948-0954-4



「戦前のマナー・モラルから考える」道徳問題の背景と本質を考察、社会を見るもう一つの視座を提示する。

四六並製 二五六頁 二〇〇〇円  
大倉幸宏  
「昔はよかつた」と言つけれど  
池上彰氏  
「戦前にいたる者、時代に化けきるもの性、子ややくわいだい難むじゆく」  
度重なる作戦入地の露骨化

「昔はよかつた」と  
「戦前のマナー・モラルから考える」道徳問題の背景と本質を考察、社会を見るもう一つの視座を提示する。

東川町ものがたり  
写真文化首都「写眞の町」東川町編  
町の「人」があなたを魅了する  
国道・鉄道・上水道のない町の  
驚愕の「凄さ」! カラー10絵八頁。  
四六並製 三四〇頁 一八〇〇円  
東川町  
「おひこさん」と「まつこさん」  
「おひこさん」と「まつこさん」

『毎日新聞』他紹介  
ISBN978-4-7948-1045-8



「写眞文化首都「写眞の町」東川町」

「おひこさん」と「まつこさん」  
「おひこさん」と「まつこさん」

# 世界を治療する

ポール・ファーマー／光橋 翠訳

〔ファーマーから次世代へのメッセージ〕  
世界でもっとも有名な医師の言葉があなたの人生を変える！

四六並製 五六〇頁 四六〇〇円

好評刊 ISBN978-4-7948-1049-6

**世界を治癒する**

To Repair the World  
That Formerly Belonged to the Next Generation

ポール・ファーマー ジョナサン・ウェイク著  
光橋訳  
著者紹介  
序文  
ビル・ゲイツ序

ノーベル平和賞に最も近い医師  
あれこれ大先生が何をやっているのか  
どうしてそれがいいのか  
なぜそれが効くのか  
なぜそれが命を救うのか

「近代化」は女性の地位をどう変えたか  
田中由美子

〔タンザニア農村のジェンダーと土地権をめぐる変遷〕アフリカ農村女性の権利向上とその変容過程を解明。

A5上製 三三八頁 四六〇〇円

好評刊 ISBN978-4-7948-1050-2

**近代化は女性の地位をどう変えたか**

田中由美子著  
著者紹介  
序文  
ビル・ゲイツ序

アフリカ農村女性の権利向上に向けて

増補版 道の駅  
地域産業振興と交流の拠点  
関 満博／酒本 宏編

五年間の変化・最新動向を踏まえた補論を追加。待望の新版。

四六並製 二七八頁 二七〇〇円

好評刊 ISBN978-4-7948-1043-4

**道の駅**

交通振興地産業  
道の駅  
街町村に「カ所の時代へ！」  
「道の駅」が進化する理由。

# 算数・数学はアートだ！

P・ロックハート／吉田新一郎訳

〔ワクワクする問題を子どもたちに〕算数・数学のとらえ方と学び方を一八〇度転換させてくれる本！

四六並製 一八八頁 一七〇〇円

朝井リョウ氏絶賛！  
ISBN978-4-7948-1035-9

**算数・数学はアートだ！**

ワクワクする問題を子どもたちに  
吉田新一郎訳

ある数学者の嘆き  
算数・数学をもとより学び方を「面白おかしくされてくれる本」  
吉田新一郎著  
吉川一郎著

## 新版 現代ブラジル事典

ブラジル日本商工会議所編

サッカー・やカーニバルだけじゃない！ビジネス・研究・旅行に必携 最新・最良の決定版ガイド

A5上製 二五六頁 三五〇〇円

## Sheという生き方

嶋守さやか・廣田貴子

女は、考えなければ幸せになれない！人生の「きほん」をふまえ、真剣に生きてきたアラフォー3人の軌跡。

四六並製 二八〇頁 二二〇〇円

最新刊



ISBN978-4-7948-1051-9

She



女は、考えなければ幸せになれない！人生の「きほん」をふまえ、真剣に生きてきたアラフォー3人の軌跡。

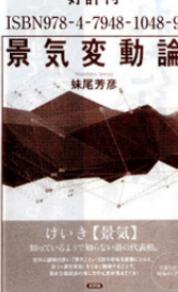
好評刊 ISBN978-4-7948-1048-9

**景気変動論**

妹尾芳彦著  
「景気」という語の意味を厳密に捉え、資本主義経済の動向と将来の分析に役立てる画期的入門書。

A5並製 一二二四頁 二六〇〇円

好評刊



ISBN978-4-7948-1049-9

妹尾芳彦

「景気」という語の意味を厳密に捉え、資本主義経済の動向と将来の分析に役立てる画期的入門書。

A5並製 一二二四頁 二六〇〇円

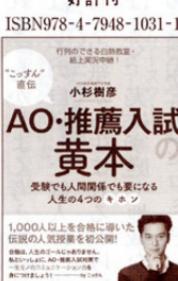
## AO・推薦入試の黄本

小杉樹彦

〔受験でも人間関係でも要となる人生の4つのキホン〕「こっすん」直伝、AO・推薦入試のコツ満載！

A5並製 一八四頁 一五〇〇円

好評刊



ISBN978-4-7948-1031-1

黄本



1,000人以上を合格に導いた！

伝説の人気塾を完全公開！

毎年100名以上を合格する実績！

毎年100名以上を合格する実績！

大森美紀彦著 『被災世代』へのメッセージ——

「これまで、そしてこれから／  
単身者本位社会を超えて」

# 日本は「単身者」中心の「分断」された社会

■評者 佐々木 寛(新潟国際情報大学教授)

『日刊ゲンダイ』希望の政治学読本⑨ 2016年9月28日

リオ・オリンピックの熱狂が過ぎ去ったが、「次は東京オリンピックだ!」と明るい気分になれないのは私だけか。今日も福島第1原発ではあと何十年かかるかわからない廃炉作業が続き、もちろん放射性物質も漏出し続けている。

何よりも住めなくなつた故郷、分断された地域、離れ離れになつた家族は依然として放置されたままである。

震災と原発事故によつていろいろなことが明らかになつた。田舎の多くは「3・11」のずいぶん前からすでに荒廃

していたし、東京と地方との関係はまるで宗主国と植民地の関係のようだつた。都会でも「無縁社会」が進行していった。つまり、私たちは震災の直ぐ前からすでに「分断」されていたのだ。

本書はその理由を、「単身者本位社会」という概念で説明する。

日本の近代化は、家族や村落共同体、地域を破壊し、そこから大量に生み出されたバラバラな個人(単身者)によって強い会社や国家をつくりあげた。根拠地を持たないこの浮遊した「孤人」は、

本書は、日本の別居子の五人に一人は年間を通じてほとんど老親に会つていらないなど、本書は豊富な例を示しながら、日本がいかに「単身者」中心の「分断」された社会であるかを指摘する。

民主主義の前提には、明確に自分の意見を表明する自立した強い個人が必要だといわ

れる。しかしく考えてみれば、その自立した個人は、決して白紙から生まれるわけではなく、実は家庭や地域など、のしつかりしたコミュニティーがつくりだしたものなのかかもしれない。そもそもしそうだとすれば、再生されるべきは、競争を勝ち抜くための強い個人ではなく、抵抗の根拠地としてのコミュニティーと、それを生み出す新しい実践に他ならない。

本書は、希代の政治学者、神島一郎のオマージュでもある。

四六並製  
一二三六頁 一八〇円

『北海道新聞』紹介  
ISBN978-4-7948-1034-2  
**『被災世代』へのメッセージ**  
この度、ついにこのへんに『被災世代』社会が現れて  
ます。本書は、その現象を解説するための書籍です。  
どうして日本の社会はこうなってしまったのですか?  
『被災世代』社会をどう生き抜くか、その方法を示すのが本書の目的です。



大森美紀彦

# 本を売る

## 表現の場としての書店

当店では「階段ギャラリー」と題して、階段スペースを3週間無料でお貸ししています。イラストレーターや写真家の作品展、子どもの絵の展示などさまざまな用途に使っていますが、今月は新評論さん企画の「東川町ものがたり」発刊記念・東川町写真展」を開催中です。写真パネルをみると、活字の世界とはちがった角度からこの町眺められて、一冊がまた奥深いものになります。

なんと、東川町には上水道がないそうです。水道がない！でも住民は飲み水に困らない。それは大雪山の水の恵みがあるから。東川町は写真甲子園、クロスカントリーなど、町おこしの題材に事欠かない先進的な町なのですが、私が一番驚いたのはこの「上水道がないこと、そしてそれを売りにしていること」でした。「ない」とを誇る。それができる背景にどれだけ豊かな自然があるのだろうと考えると、わくわくします。

当店では新評論さんのように版元さんが企画を持ち込んでくださることも増えました。版元さんの「この本の良さをもっと伝えたい」という熱意に触れて、こちらも頑張って売ろうという気になります。考えてみれば音楽の世界でも、一曲ごとに考え抜いたプロモーションビデオが作られるのが当たり前の時代です。本ももっと多角的なPRが試みられていいのかかもしれません。

当店ではほかにも、閉店後のフロアを19時～20時くらいまで、イベントスペースとして貸出しています。

音楽会やトークショー、スライドショーや随時開催しています。イベントを介して本に触れ機会を増やしていくけれどと思っています。どうぞいつでもお問い合わせください。当店はあなたの表現をお待ちしております。表現する人も、それに触れる人も楽しめる書店でありたいと思っています。

6／中　出版ニュース『人口減少化における地域経済の再生』  
6月号　中国研究月報『歌で革命に挑んだ男』(小松碧)  
2016夏　JAVA NEWS(NPO法人 地球生物会議)『動物と戦争』  
7・1　北ヨーロッパ研究『ガンと向き合う力』(田辺欧)  
7・5　朝日新聞(旭川版)『100年に一人の椅子職人』(長原實メモリアル展)開催概要  
7・8　まちの情報紙ボスト(西湘版)『「ういろう」にみる小田原』  
7・9　タウンニュース(小田原版)『「ういろう」にみる小田原』  
神静民報『「ういろう」にみる小田原』(竹村忠孝)  
7・10　奈良新聞『版画でたどる万葉さんぽ』  
7・11　日本教育新聞『たった一つを変えるだけ』(大久保俊輝)  
7・17　北海道新聞『100年に一人の椅子職人』(中館寛隆)

- |      |   |
|------|---|
| 7・20 | ラテンアメリカ・レポート『ラテンアメリカ 21世紀の社会と女性』(菊池啓一)      |
| 7・24 | 日本経済新聞『「衣食足りて礼節を知る」は誤りか』                    |
| 7・28 | 新文化『「ういろう」にみる小田原』<br>週刊文春『「衣食足りて礼節を知る」は誤りか』 |
| 7・29 | 毎日新聞(北海道版)『東川町ものがたり』<br>神静民報『「ういろう」にみる小田原』  |
| 7・中  | 出版ニュース『《被災世代》へのメッセージ』                       |
| 8・4  | TOKYO FM「タイムライン」『「衣食足りて礼節を知る」は誤りか』          |

## 9月の増刷

**リーディング・ワークショップ**  
「読む」ことが好きになる考え方・学び方  
L・カルキンズ／吉田新一郎・小坂敦子 編訳

2刷

2200円

# 本を読む

フォトジャーナリストが見た世界 ■

こんなにあたたかな人間味溢れるジャーナリストの方がいたのかと驚きました。同時にとても嬉しくなりました。帯の写真に写る子どもたちが、とても紛争地帯に暮らしているとは思えないような笑顔だったのが印象的でした。今後の活躍に期待します。

(大阪市 土井鈴子)

福法人理事長 藤井 修 67歳 社  
れて欲しい本です。(京都市 社

# 編集部から

アナール派碩学の名著『植民地化の歴史』ついに刊行! 訳者片桐氏

の指摘通り、いま私たちに最も必要な「チャート」です▼「11の子

「ういろう」に見る小田原 ■  
「ういろう」は名古屋名物だとずつと思っていたが、小田原が元祖だということが納得できた。小田原をはじめ関東各地の歴史が随所にちりばめられていて、歴史書と

して面白く読めた。数年前、小田原に住む友人に市内を案内しても

らったことがあるので、本の内容にすぐに入り込めた。読み終わっ

て、いにしえの人々の気持ちや考

え方が手に取るようにわかつた気

がした。(本巣市 公務員 松浦

守仁 56歳)

「衣食足りて礼節を知る」は誤りか ■  
「昔はよかつた」と言うけれど

の続編として興味深く読みました。

自分の生きてきた高度成長期の感

覚がリアルに描写されていると思

いました。「日本人論」にありがち

な、他国より秀でているという言

説に与しない著者の姿勢に信頼が

置けます。マナー向上の要因を原

因論と機会論の両面から分析して

いる点にも好感を持ちました。教

育に対するシニシズムと過度の期

待の両方を回避し、個人を尊重す  
る価値観を育む上でも、広く読ま  
(恋と折りの風景)

宇治彦

一八〇〇円

好評刊  
版画でたどる万葉さんば  
(地を這うのが仕事)  
川畠嘉文

二二〇〇円

フォトジャーナリストが見た世界  
(クラスも教師も自立する質問づくり)  
D・ロクサン・サンタナ／吉田新一郎訳  
二四〇〇円

会員は送料無料! 各種特典あり! お申し込みを!

SBC(新評論ブッククラブ)のご案内

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活

動内容をご紹介する月刊P.R誌「新評論」を定期的にご送付しております。

入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいた

だくことで、全商品の本を1冊無料進呈する特典もございます。

ご入会希望の方は小社HPへお問い合わせください。弊社宛にお申し込みください。

お名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。

折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。

▼直近3ヶ月のアマゾンでの弊社書籍売上ベスト15を紹介致しま

す。  
②AO・推薦人試の黄本  
③新装版 バルト海のほとりの人びと

どもの家』の編者・象設計集団が手がけた埼玉県宮代町立笠原小学校

校は、子どもの安全と遊び心を両立させた綿密な設計で知られています。本書でも就学前の子どもたちがのびのびと過ごせる保育空間の豊富な事例を紹介。目からウロコ間違いなしです▼「ペルーの異端審問」、「簡井康隆氏の巻頭言」

当てて買ったが、予想を超える面白さだった「史料精読と諧謔のみごとな合わせ技」同著者のほかの作品もぜひ読みたいなど高評

頂いています。ご購入にもれなく簡井作品「パブリカ」関連のレ

ア資料進呈中。締切(12/15)間近、書店へお急ぎ下さい!

⑨ギヴァー 記憶を注ぐ者  
⑩算数 数学はアートだ!  
⑪東川町ものがたり

⑫改訂新版 学校に頼らない和田式・中高一貫カリキュラム

⑬ふつてもはれても和田式・中高一貫カリキュラム

⑭新版 現代ブラジル事典僧侶と哲学者

⑮新版 現代ブラジル事典

# 営業部から